

【特別展】没後80年記念 竹内栖鳳

Special 80th Memorial Exhibition: Takeuchi Seiho

御舟作品の白眉《名樹散椿》(重要文化財)からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感にこだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、静かなスペース。お気軽にお立ち寄りください。

蓮はな Hasuhana

華岳が描いた久遠の女性。《裸婦図》の清浄さや崇高さを蓮の花で表現しました。やさしい色合いのひと品です。(杏入り練切り・こしあん)



村上華岳
《裸婦図》【重要文化財】
Murakami Kagaku
Nude
[Important Cultural Property]



薫風 Kunpū

新緑の柳と電線に留まる燕。描かれた燕の飛翔する様子をイメージしました。中は鮮やかな黄緑色の柚子あんです。(柚子あん)



竹内栖鳳
《風かおる》
Takeuchi Seiho
Spring Breeze



ちとせ Chitose

古くより長寿のシンボルとされてきた鶴。ふんわりとした羽をきんとんで表しました。上質な黒糖を使った大島あん入り。(黒糖風味大島あん)



西村五雲
《松鶴》
Nishimura Goun
Cranes and Pine Tree



秋の風 Aki-no-Kaze

描かれた柿の姿をかたどり、秋らしい和菓子に仕上げました。中は原料にこだわった、菊家特製のこしあんです。(こしあん)※柿の味ではありません



竹内栖鳳
《柿の実》
Takeuchi Seiho
Persimmons



えびす鯛 Ebisu-dai

栖鳳の鯛の絵と、恵比寿の地名をかけて、おめでたい和菓子をおつくりしました。胡麻の風味をお楽しみください。(胡麻入りこしあん)



竹内栖鳳
《艸影帖 色紙十二月》
のうち「鯛(1月)」
Takeuchi Seiho
The Twelve Months in Paintings:
Sea Bream (January)



※作品はすべて山種美術館蔵

※All works are the property of the Yamatane Museum of Art.

[その他のメニュー]

- ◎ コーヒー(京都・スマート珈琲) ¥750
- ◎ 抹茶 ¥850
- ◎ 丸子紅茶 ¥750
- ◎ 今月のお茶 ¥750
- ◎ お茶セット ¥1,150
- ◎ お抹茶セット ¥1,250
- ◎ ケーキセット ¥1,300
- ◎ 季節のにゅう麺 ¥1,350 など

※和菓子のテイクアウト2個から承ります 1個 ¥660
※2022年11月12日(土)より、原材料の価格高騰のため和菓子の価格を変更させていただきます。